



横須賀エリアニュース

まんまる

Yokosuka Kamakura Zushi Hayama Miura

2017年8月28日

発行：横須賀エリア経営会議

問い合わせ：エリア活動推進課

TEL：045-470-6863

Vol. 109

5月20日(土)～21日(日)の2日間、「JAいわて花巻」春の交流に参加してきました。今年から2年間、横須賀エリア経営会議で交流を重ねていきます。田植えをする「苗」にはちょっとかわいそうなほどの晴天に恵まれた2日間でした。生産者のみなさんから直接、苗の持ち方、植え方、今後の管理のことをお聞きしながらの作業でした。参加組合員のみなさんからは積極的に質問が飛び交いました。生産者のみなさんとの距離が近いからこそ気軽に疑問を投げかけられる絶好の機会でした。リピーターの方も多く、交流内容の充実さがうかがえます。夜の交流会では、手づくりの心のこもったお料理でおもてなしいたいただき、ここでもわきあいあいと生産者の



みなさんと交流できました。育苗センターの見学では、希望者に苗のお土産をいただき、今ごろそれぞれの組合員宅で成長していることでしょうか。運よく、郷土芸能の“鹿踊り”観覧できたり、ザリガニつりをしたり、盛りだくさんの内容でした。田植えのお忙しい時期に、生産者のみなさんにはとてもあたたかく迎えていただき、感謝でいっぱいです。自分たちの植えた苗が、順調に育っているのか

とても気になる今日この頃です…



(H.M)

JAいわて花巻

春

夏

交流してきました

6月17日(土)～18日(日)の2日間に上記の春の交流に続いて夏の交流に参加してきました。5月に植えた田んぼにはちょうどよい具合に雑草が生えてきていて、それを取る作業です。農家にとって最も大変な作業をみんなでお手伝いしました。草取りは大変な作業なので一般的には農薬をまいてしまうことが多いと思うのですが、パルスシステムの田んぼには農薬をまかないので、草取りを手作業でします。

1家族にひとり生産者の方がついてくださって、やり方をはじめ農作業での苦労話などを聞かせてくださいました。子どもたちは草取りなのか生きもの探しなのかわからない感じで、楽しそうに作業していました。草取り終了後は草を生えにくくするために米ぬかをまいて終了。



なすの苗を植えて、玉ねぎときぬさやを収穫してホテルへ戻りました。温泉で汗と汚れを落とし、花巻の緑あふれる景色に癒されながらのんびりしたあとは、生産者のみなさんとの交流会。夏の交流会の目玉は流しそうめんです。子どもはもちろん、おとなも入って大いに盛り上がりました。二日目は東和町の魅力をもっと知ってもらいたい、とのことから佐々長醸造見学、和紙工芸館にて紙すき体験、泣き相撲大会で有名な毘沙門道見学と盛りだくさん。文化についてもたくさん触れることができました。秋には収穫作業が待っています！楽しみですね。(C.F)

2017年度 戦跡ツアー

今年も横須賀エリアの戦跡巡りを開催します。今年度は NPO 法人 よこすかシティガイド協会の方に案内をしてもらい、日頃気づかないような戦跡、なかなかふだん見られない場所を巡りたいと思います。興味のある方、ぜひご参加ください。

9月22日(金)
10:00～14:30

詳細は weekly
どりーむべいじで!

センター長のつぶやき

いつも大変お世話になっております。横須賀センター長の 中村秀明(なかむらひであき)です。パルスシステムでは限りある資源を大切にするため、3Rの推進をしております。

3Rとは? リデュース/リユース/リサイクル

1, Reduce (リデュース)・・・パッケージからトレーを除きごみを減らすことを心がけています。

2, Reuse (リユース)・・・Rマークがあるビンを回収しキレイに洗浄して繰り返し使用する。

3, Recycle (リサイクル)・・・牛乳パックなどはトイレットペーパーに生まれ変わってむだなく使用します。

ぜひ!! ごみを減らす3R運動にご協力ください!!



このマークがあるビンは、生協に返してね!

★ 6月リユースビン回収率★

供給量: 6,738本 回収量: 3,755本 回収率 55.7%

編集後記:『やっぱり石けん! 洗濯用粉石けん』の粉が飛び散りにくくなりました。子どもの靴洗いにも使いやすいです。(CN)